

経済産業省委託事業

トルコにおける模倣品対策の制度及び
運用状況に関する調査

2018年3月

独立行政法人 日本貿易振興機構

ドバイ事務所

2. トルコにおける模倣品の概要

高い人口と継続的な成長を誇るトルコは、模倣品の製造国および輸出国としてのリストに名を連ねているのも事実である。国内市場には、国内で製造された主要な模倣品に対する強い需要が存在する。

さらに、トルコの地政学的な立地により、同国は世界の地理上でも往来が特に激しい場所となっており、模倣品の流通が発生しやすい環境にある。

トルコにおいて、最も模倣品の影響を受ける分野をまとめると、以下のとおりとなる：医薬品および医療関連製品、食料品および飲料品、自動車部品およびスペアパーツ、電気・電子機器、タバコ、香水、化粧品、パーソナルケアおよび清掃用品、ならびにぜいたく品、宝石、皮革製品、ファッション繊維および衣料品である。

(1) トルコにおける模倣品の国内製造および輸出

知的財産権に対する EU 税関執行－EU 対外国境における結果 2016 (EU Customs Enforcement on Intellectual Property Rights .Results at the EU Border 2016) レポートによれば、トルコは中国、香港（中国原産品の中継点として機能¹¹）、ベトナム、インド、パキスタンおよびカンボジアと並んで、EU 域内に流入する知的財産権侵害の疑いがある物品の原産国として上位 7 カ国に名を連ねている。

出荷国／原産国の中で、EU 税関国境で認められた全ての知的財産権「侵害物品」のうち、1.09%がトルコ原産のものであるとされている。一方、トルコから出荷され EU 税関国

¹¹ 2017 欧州連合における模倣品および海賊行為に関する状況報告書、欧州刑事警察機構／欧州連合知的財産庁 P.6)

(https://euiipo.europa.eu/tunnel-web/secure/webdav/guest/document_library/observatory/documents/reports/Executive%20Summary%20Situation%20Report%20EUIPO-Europol_en.pdf)

境へ入る侵害物品は、全ての知的財産権侵害物品のうち金額にして 2.52%を占めると報告されている。¹²

さらに、OECD と欧州連合知的財産庁が共同で作成したレポート *Mapping the real routes of trade in fake goods* (模倣品の真の取引ルートのマッピング) では、トルコは特に食料品や化粧品¹³などの一部のセクターにおいて侵害物品の比較的重要な製造国となっており、それらが陸路を通じて EU 諸国、イエメンや、(間接的に) サウジアラビア¹⁴へと送られていると指摘されている。

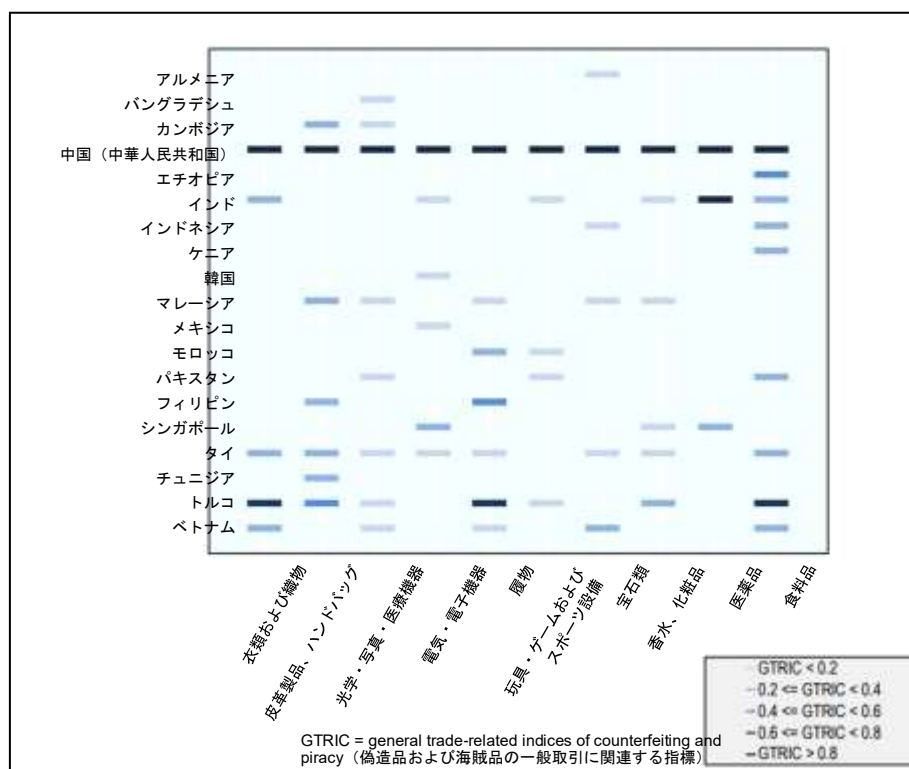
以下の図表¹⁵は、フィールドの色が濃いほど、その国が所定の製品カテゴリーにおける模倣品の製造国である可能性が高いことを示しているが、これによって、トルコは、衣類および織物、履物または食料品に関して模倣品の製造国である可能性が極めて高いのに対し、皮革製品、ハンドバッグ、光学、写真および医療機器、玩具、ゲームおよびスポーツ設備、香水および化粧品についてはその可能性が比較的低いことが見て取れる。一方、電気・電子機器、宝石類および医薬品については、模倣品がトルコ原産である可能性はさらに低いようである。

¹² 知的財産権に対する EU 税関執行－EU 対外国境における結果レポート 2016 (Report on EU customs enforcement of intellectual property rights, Results at the EU border 2016)、 欧州委員会、税制・関税同盟 (以下、「欧州委員会－税制・関税同盟 2016」)) p. 12

¹³ 模倣品の真の取引ルートのマッピング (Mapping the real routes of trade in fake goods)、OECD/欧州連合知的財産庁 2017、 P. 103

¹⁴ 同, P. 13

¹⁵ 同, P. 104 および <http://dx.doi.org/10.1787/888933529977>



出典: 模倣品の真の取引ルートのマッピング、OECD/欧州連合知的財産庁 2017 P. 104 および <http://dx.doi.org/10.1787/888933529977>

トルコが模倣品の製造において果たしている役割については、第4節「トルコで最も模倣品の影響を受けているセクターおよび最も引き合いの多い模倣品の製品群」の各項において詳細に考察されている。

(2) トルコに存在する模倣品市場

a) 模倣品の物流

トルコにおける第一人者である「ブランド保護グループ (MKG) 協会 (Brand Protection Group [MKG] Association)」の Ümit Özmen 博士による報告書は、トルコにおける模倣活動に関する最新かつ最も簡潔な報告書となっており¹⁶、この項における以降の記述は、別途の参照を記載した部分以外は、同報告書に基づくものである。

同報告書によると、税関取引の対象となる膨大な量の製品に対し、税関職員が不足していることが、トルコ域内への模倣品流入に対抗する上で重大な課題となっている。同様の課

¹⁶ 21. Yüzyılın Sorunu Kaçak, Taklit ve Sahte Ürünlerin Ticareti, Doç. Dr. Ümit İzmen, Marka Koruma Grubu

題は、通過輸送体制の対象となる物品や、自由貿易圏で取引される物品に関しても影響を及ぼす。これらは通常、出荷国と模倣品が販売される国の間の通過点としての役目を果たすものである。

模倣品製造者が、物品の本来の原産国の改ざんを試みるということが報告されている。これらは、ラベル貼付または貼り替え、再梱包、または自由貿易圏での税関文書の再作成などによって行われる。模倣品のラベリング資材が、トルコの関税圏内または自由貿易圏内に持ち込まれる物品自体から分離され、販売される国において物品に貼付された事例が報告されている。

輸送方法としては、海上船舶によるコンテナ輸送、空路、連結トラック、鉄道、乗客の荷物、郵便またはクーリエ便による送付などが挙げられる。トルコから EU 域内への物品の持ち込みについては、大型トラックによる引き渡しが、圧倒的に大多数の輸送方法となっており、また、それほど多くはないが、EU への持ち込みにおいては、海上輸送よりも空輸の方がはるかに可能性が高いと報告されている。海上輸送については、イタリアのナポリ地域が、重要な持ち込みポイントになっている。¹⁷

模倣者は、当局や役人による取り締まりに敏感であり、この問題を担当する機関や当局の活動を注意深く見守ることによって、頻繁に手法を変更している。物流の選択は変更されることがあり、流通または販売前に、物品が個人倉庫に保管されている事例が広く確認されている。

b) 模倣品の需要

トルコは、模倣品の製造国および輸出国として、世界で比較的大きな位置を占めているだけでなく、模倣品の販売および流通の上でも、相当な規模の市場に数えられる。¹⁸ 模倣品

¹⁷ 2017 欧州連合における模倣行為および海賊行為に関する状況報告書（欧州刑事警察機構と欧州連合知的財産庁による共同プロジェクト）

¹⁸ 「トルコは依然として模倣品の巨大市場」であり、「商標化された物品に関し幅広く、しばしば高度な模倣が、特に衣料品に関して行われている。ビジネス用ソフトウェアやオンライン・ミュージックの海賊版も増加しており、書籍やエンターテインメント用ソフトウェアの海賊版も、依然として投資家の懸念となっている」 ト

を購入する機会は頻繁にあり、こうした物品は現地の市場や、トルコの大半の都市部の大通りに散在する小売店において容易に見つけることができる。トルコにおいては、幅広い模倣品が入手可能となっており、これにはその需要との相互関係がある。例えば、自国ではあまり模倣品を購入する機会のない旅行者の多くは、「お買い得なショッピングのチャンス逃し」たくなないと考え、トルコ来訪時に模倣品を購入することがある。¹⁹。

イスタンブールに居住する都市部のトルコ人若年層の消費者を対象に行われた調査²⁰によれば、低価格、模倣品ブランドの認知された評判の高さ、ブランド人気および製品の入手可能性の程度が、消費者が模倣品の購入を決める主要な決定要素となっており、最もよく購入されている製品は、衣類、靴、ハンドバッグ、札入れ、財布および旅行かばん、時計、サングラス、アクセサリ、コンピューター消耗品、文具、玩具、香料、電子機器その他であり、それぞれについて、特に有力な製品からほとんど名の知れない製品までが、リストアップされている。

トルコにおける模倣品の市場は、他国と比較してある種の特色がある。実際、文献によれば、模倣品を二つのカテゴリーに分類している。それは、詐欺的模倣品と、非詐欺的模倣品であり、詐欺的模倣品とは、消費者が、本物ではなく複製品を買わされた事実気づかない場合を指し、非詐欺的模倣品とは、消費者が偽物であることを承知の上で購入する場合を指す。²¹ トルコの消費者は、非詐欺的模倣品の購入に走る傾向が強い。ハジェテペ大

トルコの貿易および投資リスクレポート 2017年第3四半期版 (Turkey Trade and Investment Risk Report Q3 2017)
www.bmiresearch.com より

¹⁹ 模倣品ブランド販売の台頭：トルコ消費者の場合 (The rise in the sales of counterfeit brands: The case of Turkish consumers)、Elif Akagun Ergin、アフリカン・ジャーナル・オブ・ビジネス・マネジメント Vo1. 4(10) pp. 2181-2186、2010年8月18日

²⁰ 模倣品ブランド販売の台頭：トルコ消費者の場合 (The rise in the sales of counterfeit brands: The case of Turkish consumers)、Elif Akagun Ergin、アフリカン・ジャーナル・オブ・ビジネス・マネジメント Vo1. 4(10) pp. 2181-2186、2010年8月18日

²¹ 消費者の模倣品購入意図に対し個人の性格が果たす役割：ファッション業界における調査 (The role of individual characteristics on consumers' counterfeit purchasing intentions: Research in fashion industry)、Ceyda Aysuna Turkyilmaz, Aypar Uslu, ジャーナル・オブ・マネジメント、マーケティング・アンド・ロジスティックス, 2014年、Volume: 1, Issue: 3, P. 260 (Bloch など. 1993, Tom など. 1998, Prendergast など. 2002, Hieke 2010 を参照)

学が 2008 年にブランド保護グループ (Brand Protection Group) の協力を得て実施した調査²²では、購入者の 24%は購入した製品が模倣品であることを知らず、模倣品のうち 70%が近所のバザールや、露店/路上販売者から購入されたものであることを明らかにしている。

フロンティア・エコノミクスが 2011 年 9 月に発行した報告書²³によれば、トルコの消費者の 58%が模倣品 (非詐欺的) を購入したことがあると回答しており、一方西欧全体ではこの比率は 28%である。また同報告書では、国内で生産され、消費された模倣品および海賊品の金額は 26 億ドルから 52 億ドルに上るとしている。²⁴

この見地より、毎年、様々な模倣品の強制捜査が、著名なブランド・バザール (カパルチャルシュ) をはじめ、その他トルコ中の様々な観光センターの同様の観光者向け市場 (例: ボドルム、アンタルヤ、マルマリス、クシャダス²⁵、およびニジャンタシュやバクルキョイ²⁶など近隣のバザール) を含む有名な市場で行われており、トルコ人の客や観光者²⁷がこうした物品を承知の上で購入しているということがしばしば伝えられている。²⁸
²⁹ 興味深いことに、「スーパーコピー」や「オーダーメイド」の模倣品にも大きな需要が

²² Sahte ve Kaçak Ticari Malların Türkiye Ekonomisi Üzerine Etkileri, Güran M.C, Tosun M.U., Tosun N. Bayar N., Canyaş O., Kaya M., Hacettepe Üniversitesi Araştırma Projesi, ブランド保護グループの協力により、2008 年 2 月、PP 99-100

²³ トルコにおける模倣および海賊行為の経済および社会への影響 (The economic and social impacts of counterfeiting and piracy in Turkey) : 2011 年 9 月、BASCAP (模倣と海賊行為を阻止するための業務上対策)、フロンティア・エコノミクス・リミテッド、ロンドン、P. 10

²⁴ 同、P. 12

²⁵ <http://patronlardunyasi.com/haber/James-Bond-Kapalicarsi-da-taklit-avinda/169701>

²⁶ <http://www.milliyet.com.tr/1000-dolara-taklit-canta--ekonomi-1411871/>

²⁷ <http://www.thedollsfactory.com/2010/09/sad-world-of-fake-bags-turkey.html>

²⁸ <http://t24.com.tr/haber/kapalicarsi-artik-kuyumculariyla-degil-cakma-urunleriyle-aniliyor.281855> インタビューにに応じた店員の 1 人によれば、顧客の中にアーティスト、サッカー選手、上級役員など、多くの有名人も含まれているという。

²⁹ <https://www.haberler.com/turizm-merkezleri-taklit-urun-cenneti-oldu-4685097-haberi/>

ある。³⁰ また、他の模倣品よりも品質のよい模倣品と、「模倣品の模倣品」と呼ばれる製品間の格差についてまでも、一般的な認識が広がっている。

我々の経験上、労働者および素材の質の高さから、繊維、宝石および皮革製品に対する模倣品の需要が他のセクターよりも高いことがわかっている。

c) 模倣品の輸入

トルコは模倣品の製造活動において重要なハブとなっているが、模倣品市場はこうした物品の輸入により発生し、その大きな影響を受けている。

以下の表は、税関当局から入手した統計に基づき作成されたもので、2009年から2014年の間に、税関で差し押さえられた全ての物品について、様々な分類ごとの比率を示したものである。

年	2009	2010	2011	2012	2013	2014
石油	7.16%	6.91%	11.73%	19.92%	18.01%	9.83%
車両	11.23%	22.48%	14.11%	9.27%	29.06%	22.27%
その他	26.51%	17.37%	23.96%	13.69%	4.37%	7.29%
電子機器	3.10%	7.54%	16.16%	18.54%	21.74%	45.09%
食料品	11.10%	11.76%	13.00%	11.36%	14.79%	1.08%
化学薬品	0.13%	0.13%	2.49%	0.50%	0.23%	5.97%
機械・部品	5.64%	8.43%	2.89%	3.51%	0.92%	0.79%
繊維	28.30%	17.65%	5.15%	11.74%	4.95%	2.89%
医療	2.48%	2.12%	3.00%	1.02%	1.35%	0.53%
アルコール類 ／たばこ	3.58%	5.29%	6.80%	9.24%	3.68%	4.10%
農産物	0.77%	0.34%	0.72%	1.21%	0.88%	0.16%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%

³⁰ <http://www.milliyet.com.tr/sosyeteve--parola--ile-taklit-canta/ekonomi/haberdetayarsiv/27.10.2005/132593/default.htm>

一部の買い手と売り手の間では合言葉を使用したり、裏部屋や秘密の倉庫で模倣品を売買したりしていたと報告されている。

出典: 21. Yüzyılın Sorunu Kaçak, Taklit ve Sahte Ürünlerin Ticareti, Doç. Dr. Ümit İzmen, Marka Koruma Grubu
かばん、靴や繊維製品などの製品はトルコで生産されているものの、模倣品で質の良いものは稀であり、必要な技術的ノウハウは、中国をはじめとするアジア諸国などから輸入されている。³¹

フロンティア・エコノミクスが2011年の報告書で示した以下の表も、トルコに輸入される模倣品と国内で生産・消費される模倣品の比較、およびトルコでのデジタル海賊行為の金額を示す上で有用である³²：

	単位：億ドル（概算）
トルコへの模倣品輸入額	35 ～ 44
国内で生産・消費される模倣品および海賊品	26 ～ 52
デジタル海賊行為	4 ～ 10
合計	65 ～ 106

出典：フロンティア・エコノミクス

d) オンライン模倣行為、オンライン市場及びオンライン・チャンネル、および小規模出荷
オンライン・プラットフォーム、市場、e コマース、電子取引、オンライン・ショッピング・ウェブサイトは、トルコの流通業者や販売者への模倣品の供給、および最終消費者への模倣品の提供の両面で、重要な役割を果たしている。トルコは世界でも特にインターネット利用者が多い国の1つであるため、模倣行為におけるオンライン・プラットフォームの影響力は拡大している。

2017 欧州連合における模倣行為および海賊行為に関する状況報告書 (2017 Situation report on counterfeiting and piracy in the European Union) では、以下のように報告されている：「模倣品のオンライン市場での流通は、ますます増加している。インターネットで販売されている製品は、通常は小さな小包で郵便や宅配便によって配送され、顧客に直接届けられる

³¹ 前掲書、21. Yüzyılın Sorunu Kaçak, Taklit ve Sahte Ürünlerin Ticareti, p.39

³² 前掲書、トルコにおける模倣および海賊行為の経済および社会への影響 (The economic and social impacts of counterfeiting and piracy in Turkey)、p. 15

ことも多く、また知的財産権（IPR）犯罪においてテクノロジーが果たす役割の高まりも顕著になっている」

フェイスブック、インスタグラムおよびツイッターのようなソーシャル・メディア・プラットフォームが、模倣業者が潜在的な顧客に接触する手段として活用されている。

(3) 世界の模倣品流通においてトルコが果たす役割

東欧と中東の間に位置するトルコの地理的な立地が、模倣品の中継地点としての選択を促す要因となっている。特にこの立地によって、トルコの輸出業者は、海上コンテナ、空輸や郵送などの世界で一般的な輸送方法に加え、模倣品を陸路で輸出することが容易になっている。

トルコには、陸路から南東欧州諸国経由で EU に輸出される模倣品の重要な中継点が存在する。

トルコは、トルコ国内の物品、つまりトルコ税関域内の物品の保護を、通過輸送体制の対象となる物品または自由貿易圏で取引される物品にまで拡大することにより、知的財産権を保護する法律を制定した。